

令和6年度 杉戸町平和企画展  
平和写真展「富岡への想い ～あの日から未来に向かって～」

# 来場者アンケート 集計結果

## 【平和企画展】

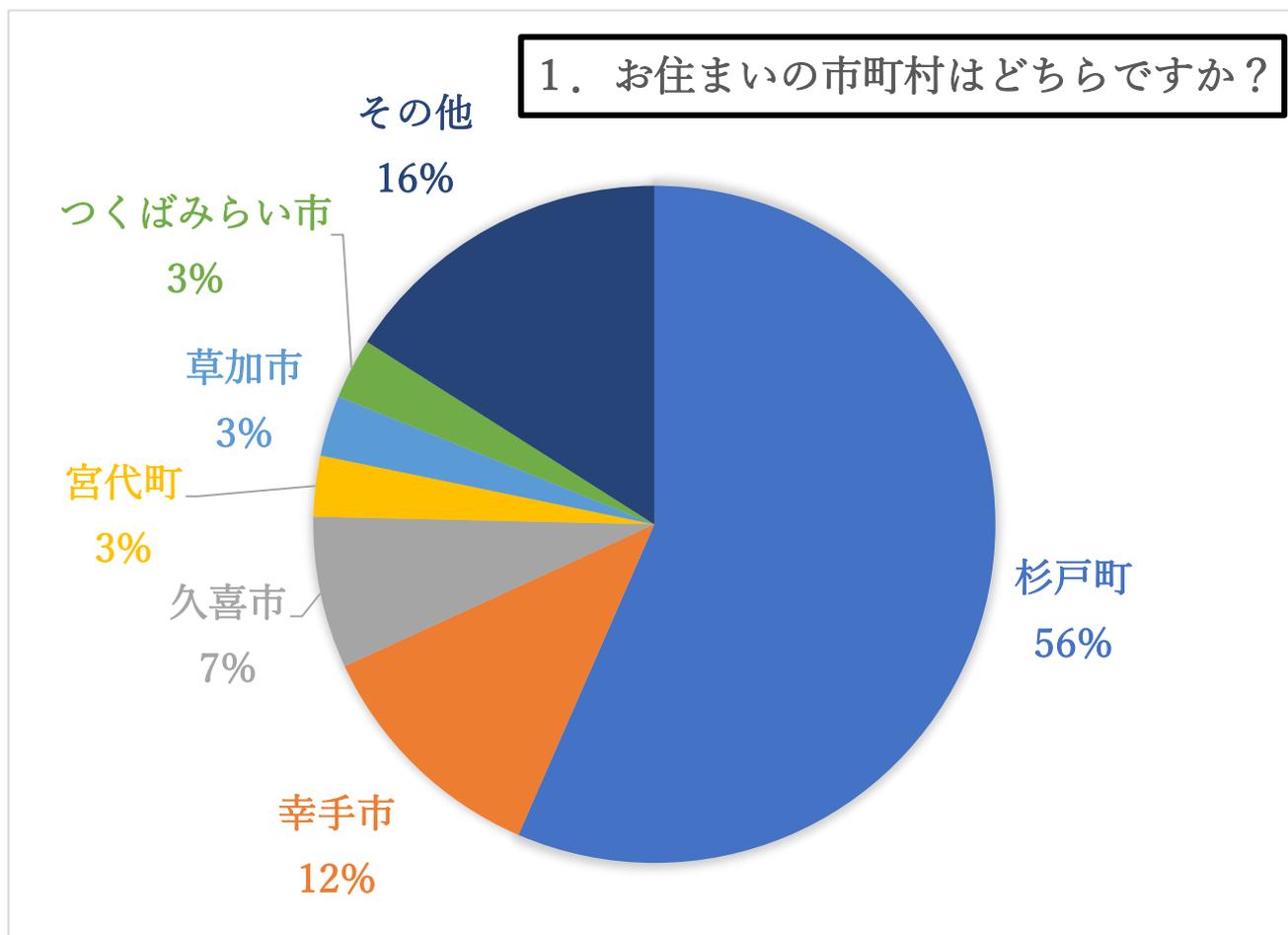
開催期間：令和5年8月14日（水）～ 9月1日（日）

開催場所：生涯学習センター オープンギャラリー

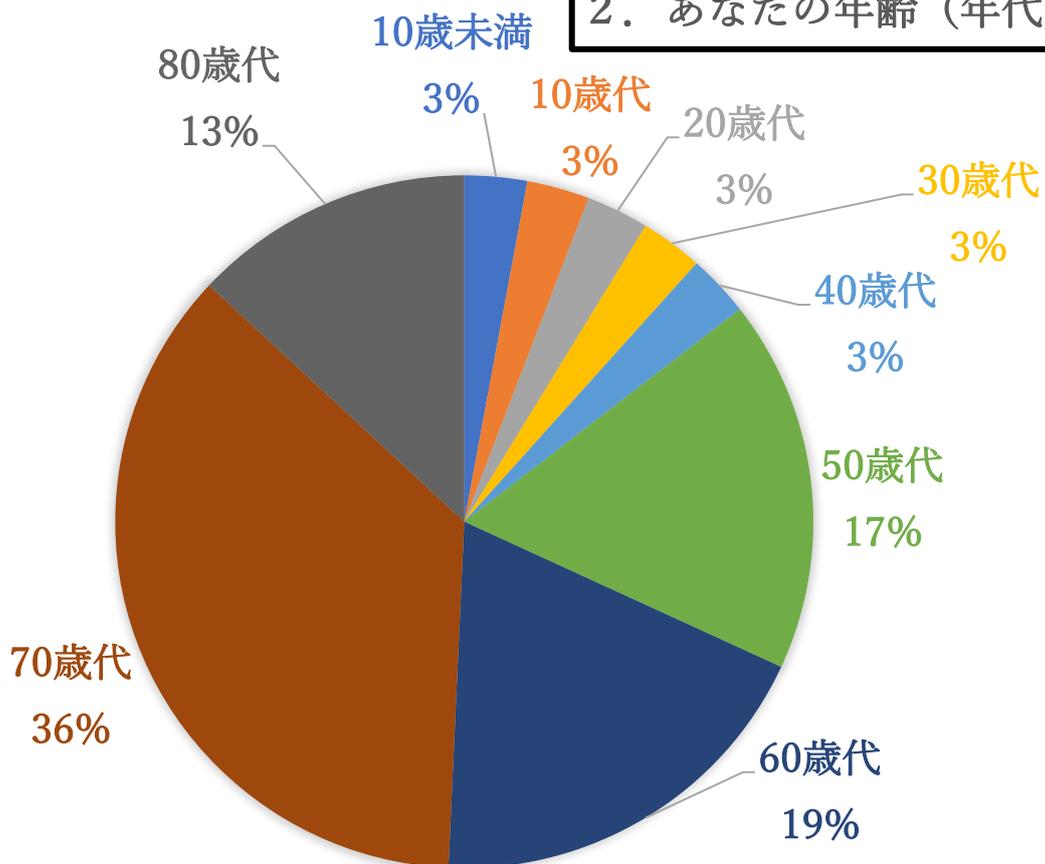
## 【アンケート】

回収数：69（用紙62枚、オンライン7件）

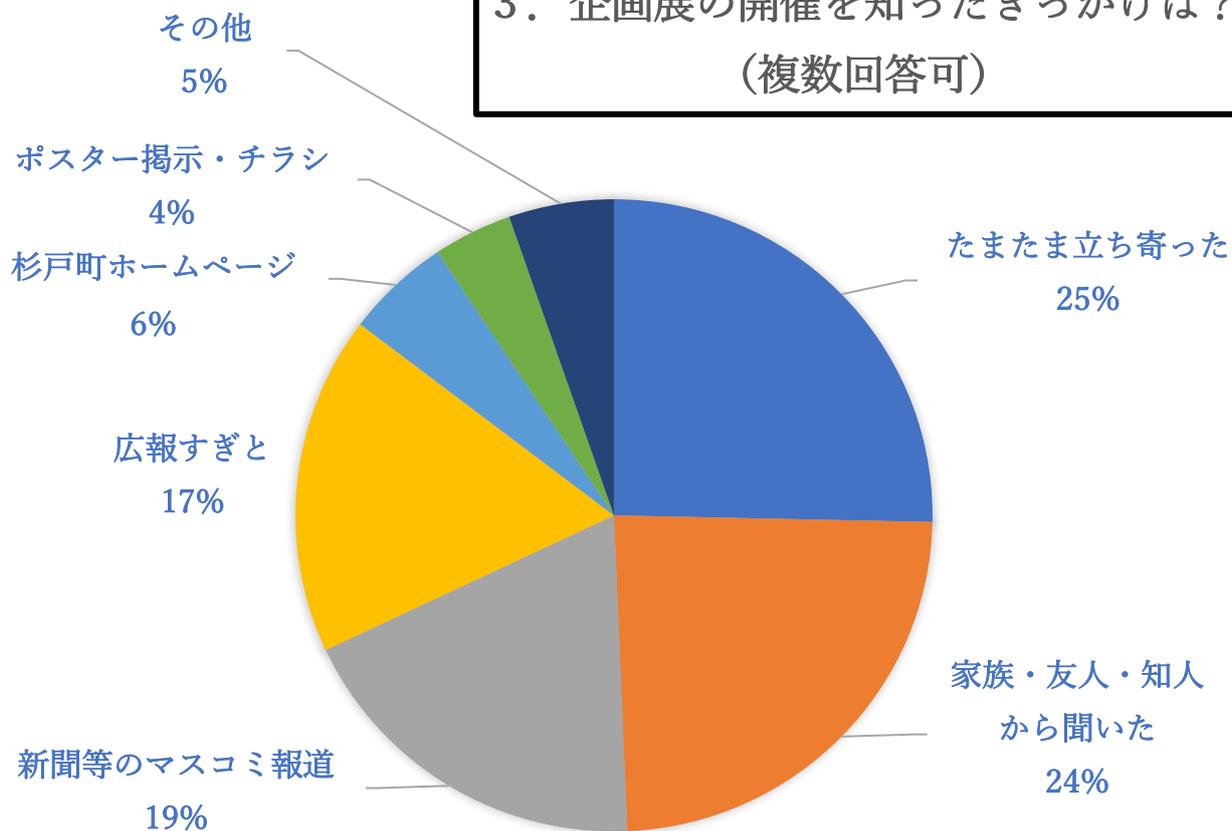
- 質問項目：1. お住まいの市町村はどちらですか？  
2. あなたの年齢（年代）は？  
3. 企画展の開催を知ったきっかけは何ですか？（複数回答可）  
4. 企画・展示の内容はいかがでしたか？  
5. 感想、ご意見等自由記述



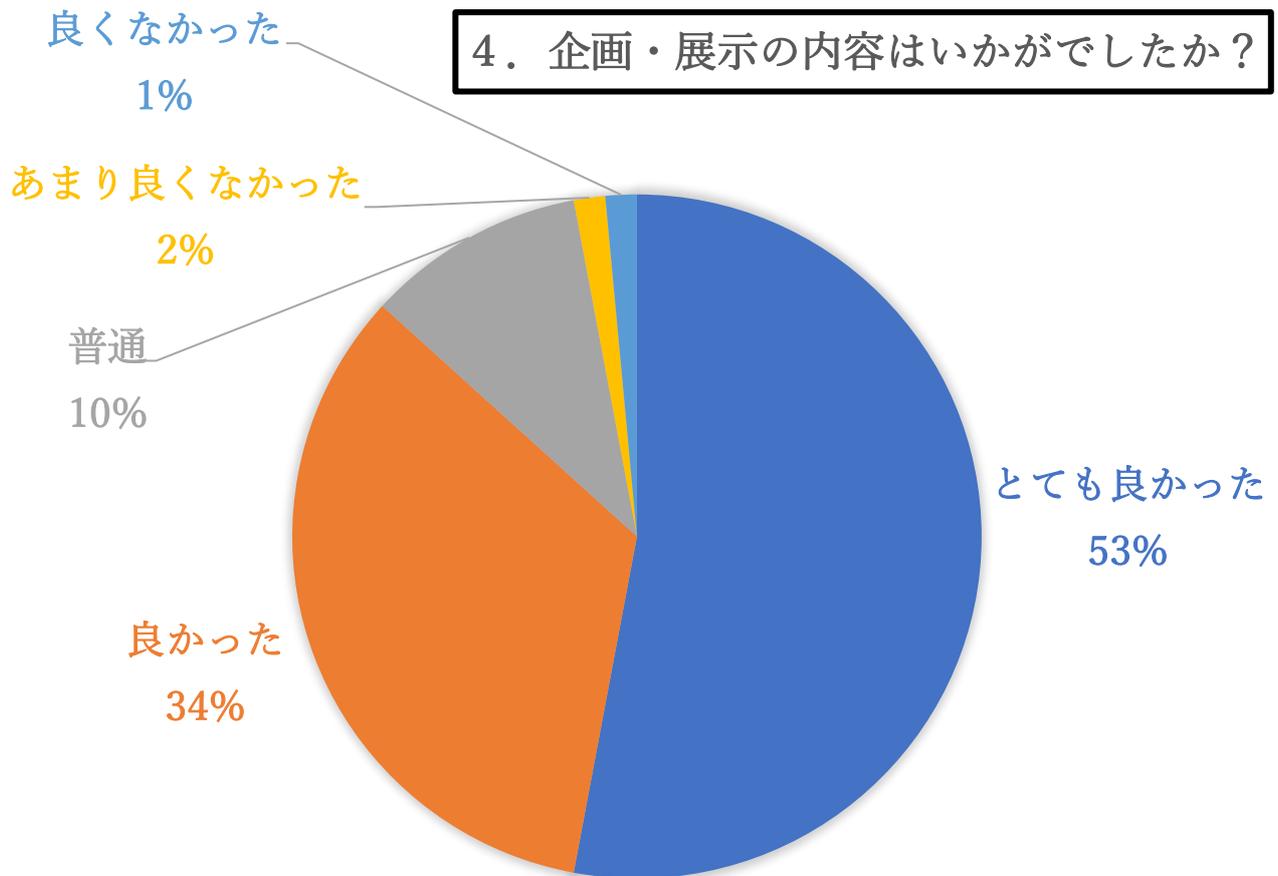
2. あなたの年齢（年代）は？



3. 企画展の開催を知ったきっかけは？  
(複数回答可)



4. 企画・展示の内容はいかがでしたか？



## 【自由記述】（抜粋）

- 悲惨な事故のあと、おだやかな風景には、涙する思いがこみあげる。「こんな筈ではなかった」と後悔のないよう一人一人が平和について常に問い続ける必要があると考えます。
- 核被曝者のそれぞれの証言が心をゆさぶった。直接爆弾によって被害を受けた日本人以外でも、こんなに、色々影響を出しているのには少しおどろかされた。富岡町にはまた機会を見つけて行こうと思います。
- 水彩画と吉永さんの書いた詩が美しく、心をうたれました。子どもたちのひとことがすばらしいです。ありがとうございました。
- こういう企画展を今後も行ってほしいです。特に若い人に知ってほしい。
- 杉戸の我が家も被害がありましたが、富岡の方達は、本当に大変。あのころの事を思い出しました。
- 避難して久喜市にお世話になって13年が過ぎました。故郷に帰りたい思いはありますが、現実には難しいです。私が富岡町の教育委員会にいる時に杉戸町教育委員会の教育長さん、総務課長さんとの交流協定の橋渡しを致しました。ありがとうございました。
- 改めて戦争の悲惨さ、核の恐ろしさ、そして平和の大切さを感じた次第です。
- 素晴らしい企画展を見せていただき感動しました。ありがとうございました。
- 平和の尊さ、核エネルギーの誤った利用、考え直さなければ、今それをやらなければ地球の未来はない。
- もっと多くの方に知っていただきたい（「第二楽章」等）。前町長の、バスを手配し、迎えに行った行動はすばらしい。富岡町他、震災被害者へもっと何か出来たのではと反省している。これからでも出来ることはしたいと思う。
- 昨日起きた出来事のように感じた。だいぶ人々が富岡に戻ったと思いますが、元気に元の富岡に戻ってほしいです。
- 子供達のメッセージがとても良かった。
- いつまでも忘れてはいけないことと、あらためて思いました。
- 幼稚園の子供達のメッセージが大変良かった。小さな子でも平和というものをしっかりとらえている。
- 福島県富岡町の方々へ、今後も希望を持ってください。
- 男鹿和雄さんが福島の絵を描かれていることを知らなかったのが、企画展で知れてよかった。子どもにも男鹿さんの絵を見てもらうことが出来たことも本当によかったです。ありがとうございました！
- 平和について改めて考えたい。男鹿さんの原画を見られて良かった。男鹿さんの平和への思いを、優しさを感じた。是非また企画してほしい。